

研究名： A 病院における産後ケア事業における母児への看護ケアの実態
 -ケア別所要時間および実施頻度に着目した後向き観察研究-

1. 研究の目的

近年、核家族化が進み、夫婦のみで子育てをする世帯が増えていると言われており、法改正や国の政策で子育て支援が推進されています。また、産後のお母さんの多くが寝不足や授乳に関する心配、子どものあやし方に不安を感じていることが報告されています。

当センターでは、子育て支援の一環として周産期病棟の一部で産後ケア事業を展開しています。本研究では、産後ケアのケア量や所要時間を明らかにすることで、適切な支援体制やケアの質向上を目的としています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：研究期間中に当センターでコアラケアを利用されたお母様とそのお子様
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：コアラケアの記録シートを用いてケアの実施内容を抽出分析する

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1 お母様に関する情報：年齢、妊娠分娩歴、分娩方法、単胎か多胎か等
- 2 お子様に関する情報：性別、在胎週数、出生体重、入院中の合併症の有無等

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研

研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 日比綾香

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 日比綾香

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181